

4. 交通分野の人材確保

現状

近年の急激な人口減少は、交通事業者の経営にも大きな影響を及ぼしており、運転者をはじめとする人材不足はより深刻な状況にあります。

県内のバス運転者数については、コロナ禍に大幅に減少し、その後横ばいで推移しており、61歳以上の運転者が、全体の35%以上を占めています。また、令和6年4月に「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準」が改正され、バス運転者の長時間労働が改善された一方で、これまでのダイヤを維持するためにはより多くの運転者が必要となることから、交通分野における人材不足は、運行管理上の大きな課題となっています。

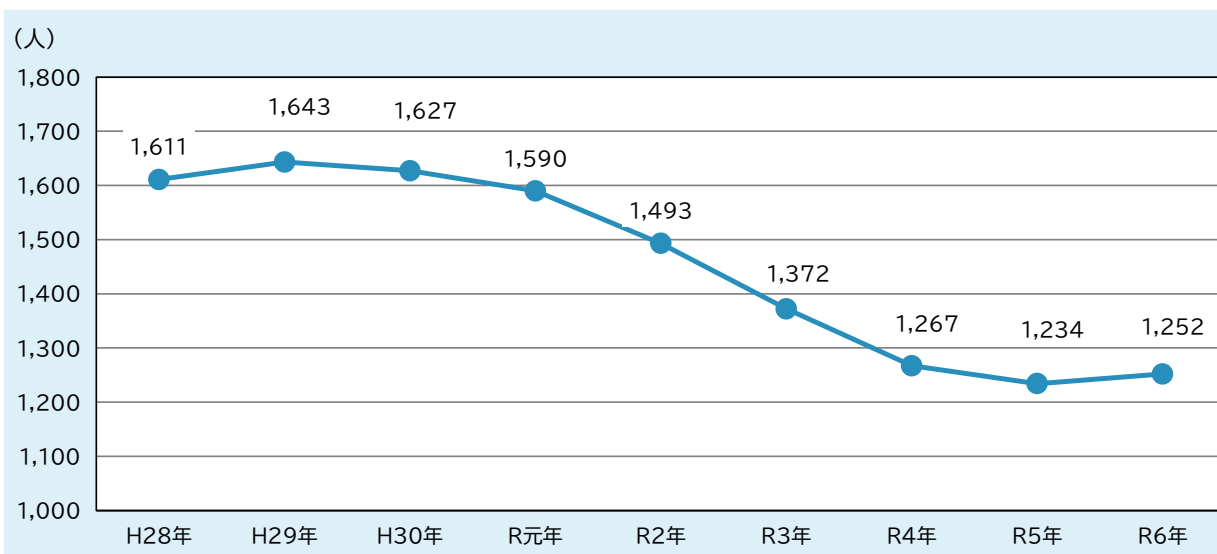


図4-4-1 県内バス運転者数の推移（各年12月末時点）

出典：公益社団法人岡山県バス協会提供数値

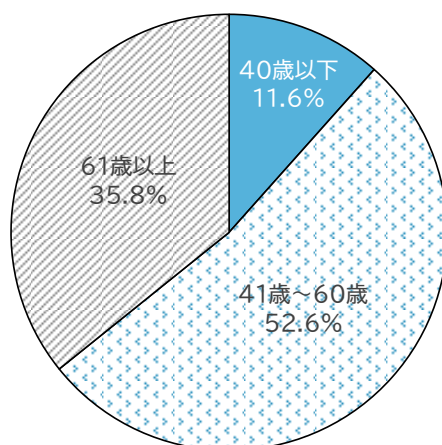


図4-4-2 県内バス運転者の年齢構成（令和6年12月末時点）

出典：公益社団法人岡山県バス協会提供数値

県内法人タクシーの運転者数についても、コロナ禍に大幅に減少し、その後横ばいで推移しています。また、60歳以上の運転者が全体の60%以上を占めるなど、高齢化が顕著な状況にあります。

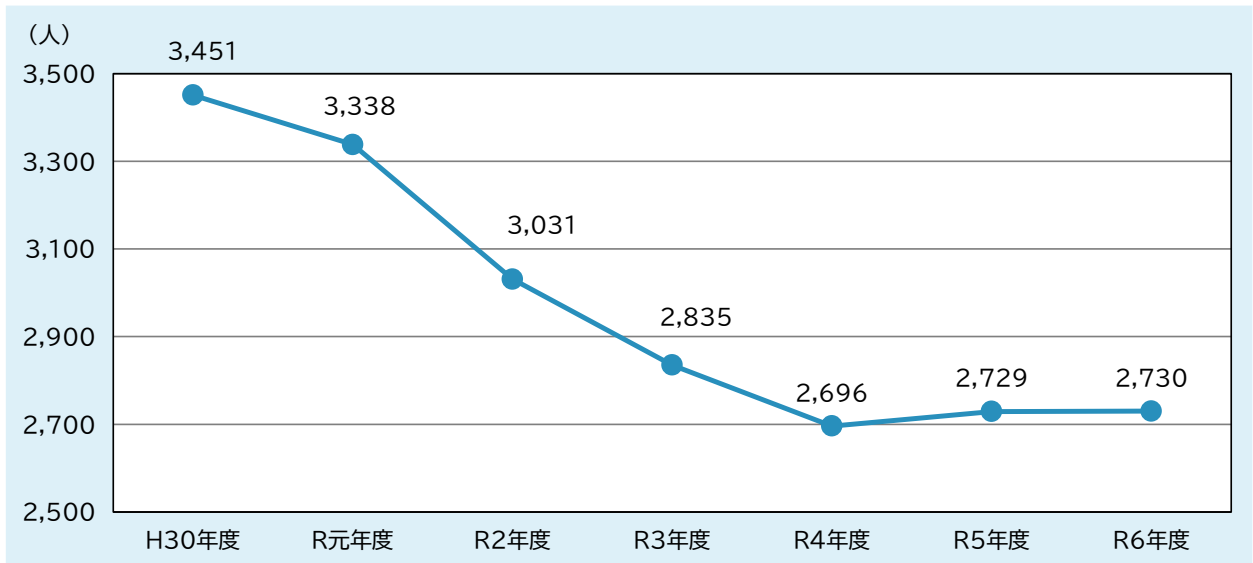


図4-4-3 県内法人タクシー運転者数の推移 (各年度末時点)

出典：一般社団法人岡山県タクシー協会提供数値

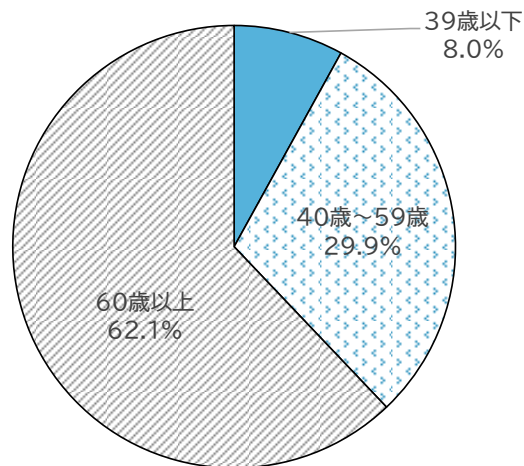


図4-4-4 県内法人タクシー運転者の年齢構成 (令和7年3月末時点)

出典：一般社団法人岡山県タクシー協会提供数値

既存の交通サービスを補完している公共ライドシェア等を担う地域の人材も高齢化の影響を受けており、特に中山間地域等では人材確保が困難な状況となっています。また、鉄道事業における運転者や、保線作業、車両整備等を担う人材、航路事業における船員確保についても同様の状況です。

さらに、地域における公共交通の中心的な役割を担う市町村においても、専門的な知識を有する職員が不足している状況にあり、専任職員を配置できていない団体もあります。

課題

運転者をはじめとする交通分野の人材不足は、既存の交通サービスの安定した運行継続に影響を与えるとともに、新たな交通サービスの導入時に、運行の担い手が確保できないといったことも懸念されており、様々な主体が連携しながら交通分野の人材確保に取り組む必要があります。

現在の主な取組

交通事業者においては、シフト調整等によるワーク・ライフ・バランスの確保や、職場環境の整備・改善、給与等の処遇改善など、様々な取組を通じて人材の確保・定着を進めています。また、業界団体による就職説明会や運転体験会等の開催、勤務形態等をまとめたパンフレットの作成など、業界全体で人材確保に取り組んでいる事例もあります。

こうした取組をさらに後押しするため、国、県、市町村等は、運転者の免許・資格取得や職場の環境改善等への支援に加え、交通分野を対象とした就職説明会の開催などに取り組んでいます。

目指すべき姿

- 多様な人材が意欲をもって交通分野に就業し、運転者等の必要な人材が十分に確保され、安定的な交通ネットワークが実現されている。

今後の取組

■ 担い手を呼び込む仕組みづくり

潜在的な就職希望者を呼び込むための就職説明会、運転体験会の開催等や、必要な免許・資格取得に対する助成制度の活用等を通じて、交通分野全体で円滑に就業できる体制づくりに継続して取り組みます。

■ 働き続けられる環境づくり

持続可能な運行体制を確保するためには、交通分野に携わる人材が長期にわたり、将来像を描きながら安心して働き続けられる環境を整備することが求められています。交通事業者の就業環境の改善等といった取組に加え、ニーズに応じたキャリアパスの多様化や、新技術・デジタル技術の活用などによる業務の省力化・効率化を進めていくことも必要です。

■ 多様な人材の活用

慢性的な人材不足に対応するためには、既存の制度や仕組みだけでは限界があり、多様な人材の活用を検討することも必要です。

その一例として、パートタイム労働者や特定技能制度による外国人運転者、地域の実情に精通した行政職員（退職者を含む）などの活用が考えられることから、こうした多様な人材の活用に向けた柔軟な勤務形態の導入、就業環境の改善、マッチング機会の提供等に取り組めます。

期待される役割

県	<ul style="list-style-type: none">● 交通分野の人材確保に向けた全県的なマッチング機会の提供● 業界団体等と連携した交通分野の人材確保に向けた普及啓発● 市町村が実施する交通分野の人材確保に関する取組への支援● 多様な人材の活用に関する制度や取組事例等の情報提供● 市町村職員の専門性強化を目的とした研修会等の充実
市町村	<ul style="list-style-type: none">● 交通分野の人材確保に向けた普及啓発● 地域内の交通事業者が行う人材確保の取組への支援● 多様な人材の活用に関する検討
国	<ul style="list-style-type: none">● 交通分野の人材確保に向けたマッチング機会の提供● 交通事業者が行う人材確保の取組への支援● 多様な人材の活用に関する制度や取組事例等の情報提供
交通事業者	<ul style="list-style-type: none">● 就業希望者が安心して就業できる体制構築● 将来像を描きながら安心して働き続けられる環境整備● 多様な人材活用への理解及び導入検討

